

除草作業がスタートしました



今年も富岡復興メガソーラーSAKURAの除草作業が本格的に始まりました。昨年もお世話になった作業員の皆さんの協力を得ながら、10月下旬まで除草作業を進めていく予定です。新型コロナウイルス感染防止対策を行いながら、無事故で作業が完了できるように安全第一で進めて参りますので、よろしくお願いいたします。



初日は雨の為、打合せと除草機械の点検作業を行いました

毎朝の除草作業前周知会

空模様と相談して進めてまいります

草刈り作業の様子



イベント・新スポット

夜の森の桜並木



夜の森地区では少しずつ除染が進み、今年1月に立ち入り規制が一部で緩和され、全長2.2kmにわたる桜並木を12年ぶりに自由に歩けるようになりました。旧富岡二中周辺では「夜の森桜のトンネルライトアップ」や「桜まつり2022」が開催されました。桜まつりは3年ぶりに行われ、県の内外から2日間で約2万2千人の方が訪れました。



「富あかり2022」が開かれました



東日本大震災と原発事故から11年になった3月11日、「富あかり2022」が行われました。公園内の丘には、「感謝」「希望」などの文字が彫られた竹灯笼や、熊本県の子供たちが描いた三角灯笼など約1700本の竹が並べられていました。竹の灯笼にあかりを灯し、東日本大震災や原発事故で犠牲になられた方への追悼と富岡町の未来へ希望の祈りを捧げました。

大熊郵便局が再開



大川原地区の町交流ゾーンに移転し、4月11日から営業を再開しました。

富岡町移住窓口が開設しました



3月15日、一般社団法人とみおかプラスが運営する富岡町移住窓口「とみおか暮らし情報館」がオープンしました。移住を検討している方などに向けた、お試し住宅をご用意されています。(旧)竹村写真館内
営業時間 9:00~17:00





4月9日オープン 「共生型サポート拠点施設」

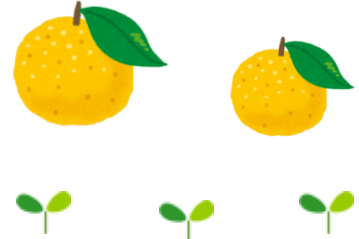
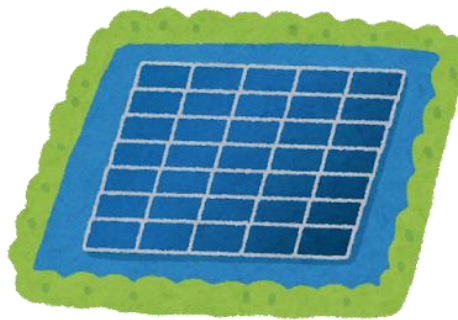
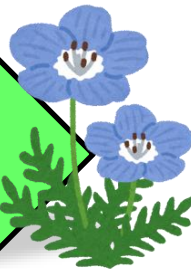


富岡第二小学校跡地に、新たな憩いの場として「共生型サポート拠点施設」がオープンしました。
 この施設は「特別養護老人ホーム」と「トータルサポートセンターとみおか」で構成された複合施設です。
 子供から高齢者まで幅広く運動ができるメディカルフィットネス「Re-Birth (リ・バース)」や訪れる人の憩いの場となる「Re-Birth cafe (リ・バースカフェ)」がコラボレーションしています。
 店内には花や植物が飾られ、外の景色も広々と開放的♪
 管理栄養士さんがいるのでカフェを楽しみながら栄養相談もできるそうです。

地域で栽培された野菜を使用した温かいスープや、新鮮な果物の味がギュッと凝縮されたスムージー。焼き立てのスコーンも品揃えが豊富です。身体に優しい食べ応えのあるサラダもあります♪ その他、美味しい珈琲・ヴィーガン紅茶が楽しめます。テイクアウトOK!!
 営業時間: 10:00~19:00
 定休日: 毎週木曜日



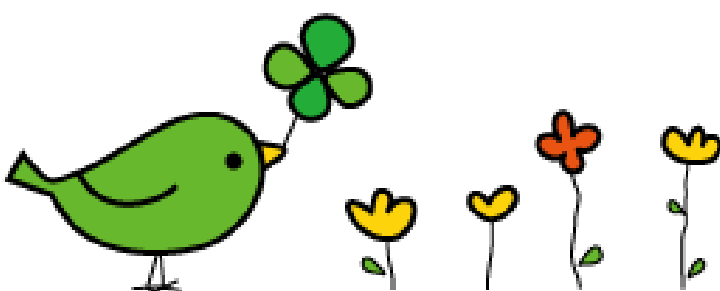
ならはフロートソーラー 見学会の様子



5月18日(水)に、国立研究開発法人産業技術総合研究所 再生可能エネルギー研究センター 太陽光デバイスチーム等の4名の方々が、ならはフロートソーラーの見学に来られました。

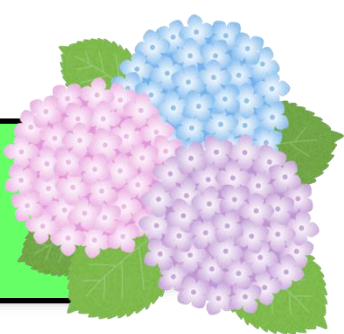
晴天に恵まれ絶好の見学日和でした♪ はじめにフロートソーラーの特徴や発電設備の概要などを説明し、そのあと実際に一本橋を渡りフロートに乗っていただきました。ゆらゆら揺れて、板と池の間を飛び越えたりと少しスリリングでしたが無事に上陸できました!

熱心にご質問やお話をしてくださり、フロートソーラーの端から端までじっくりと見学していただきました。これからの未来に何かお役立ていただけると幸いです。遠くからお越しください、ありがとうございました。





浜通り事務所周辺
春～初夏にかけての風景



檜葉町 上繁岡大堤の桜



富岡町 菜の花畑



大熊町役場前の芝桜



夜ノ森駅ツツジ



新緑の夜ノ森桜並木



大熊町の田んぼ